



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 V Tホールディングス株式会社  
コード番号 7593 URL <https://www.vt-holdings.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 一穂  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山内 一郎 TEL 052-203-9500  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	282,761	9.7	10,068	10.3	9,636	14.5	6,042	14.8	5,164	8.8	7,422	48.2
2025年3月期第3四半期	257,654	16.0	9,131	△0.6	8,415	△3.5	5,261	△10.2	4,748	△11.2	5,007	△63.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	43.54	—
2025年3月期第3四半期	39.25	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	294,558	79,547	72,516	24.6
2025年3月期	277,900	80,407	71,244	25.6

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2026年3月期	—	12.00	—		
2026年3月期（予想）				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	370,000	5.2	13,000	19.7	11,500	18.2	7,000	32.0	59.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社モトーレン札幌

(注) 詳細は、添付資料P. 14「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	122,581,034株	2025年3月期	122,581,034株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	6,325,865株	2025年3月期	1,559,365株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	118,612,420株	2025年3月期3Q	120,959,705株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(企業結合等関係) .....	14
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間の国内の新車販売台数は、第2四半期から緩やかながら減少傾向となり、前年同期比99.7%となりました。

そのような環境の下、当社グループの中核事業であります自動車販売関連事業の当第3四半期連結累計期間における国内販売の状況は、ホンダ系、日産系ともに目ぼしい新型車の発売がなく、新車販売台数は若干減少いたしました。一方、中古車販売はこれまでの商品不足が緩和し、販売台数は増加いたしました。海外販売の状況は、主にスペイン・南アフリカ地域の好調により新車販売台数、中古車販売台数ともに増加いたしました。その結果、当社グループの新車、中古車を合わせた自動車販売台数は前年同期に比べ1,046台増加し73,119台（前年同期比101.5%）となりました。

住宅関連事業におきましては、土地や建築資材価格の高止まりや建設労務費の上昇などの影響がある中で価格転嫁が徐々に進み、事業全体としては堅調な推移となりました。

また、当社グループでは事業の永続的な成長を実現するための人材確保が主要な経営課題の一つと認識しており、先行投資的な意味合いも含めグループ全体で前年と比べ220名の従業員の増員を行い、賃金水準についても相応にアップさせていること等により、売上収益販管費比率は前年同期の11.9%から12.2%と若干、増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、連結売上収益は2,827億61百万円（前年同期比109.7%）、営業利益は100億68百万円（前年同期比110.3%）、税引前四半期利益は96億36百万円（前年同期比114.5%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は51億64百万円（前年同期比108.8%）となりました。

#### セグメントの業績概況

##### [自動車販売関連事業]

新車部門では、国内におけるホンダ車の販売台数が5,299台（前年同期比96.6%）と減少に転じ、日産車の販売台数も9,292台（前年同期比83.2%）と厳しい状況が続きましたが、海外における販売台数が18,909台（前年同期比106.8%）となり、当社グループ全体の新車販売台数は37,210台（前年同期比98.9%）と前年同期を若干下回ったものの、増収増益となりました。

中古車部門では、輸出台数は4,431台（前年同期比71.0%）と低調となりましたが、国内市場・海外市場ともに中古車販売台数が好調に推移し、当社グループ全体の中古車販売台数は35,909台（前年同期比104.2%）と前年同期を上回り、増収増益となりました。

サービス部門では、点検・車検、修理、手数料収入等の受注拡大に注力し、増収増益となりました。

レンタカー部門では、直営店、FC店共に順調に出店が進み、増収増益となりました。

以上の結果、自動車販売関連事業の売上収益は2,588億6百万円（前年同期比108.4%）、営業利益は前述の販管費が増加した影響もあり77億66百万円（前年同期比97.2%）となりました。

##### [住宅関連事業]

分譲マンション部門では、完成在庫を合わせ成約は134戸（前年同期は132戸）となりました。なお、引き渡しは129戸（前年同期は79戸）となりました。

戸建分譲住宅部門では、好立地の物件用地が順調に確保できたことで、受注・引き渡し共に堅調に推移しており、成約は258戸（前年同期は236戸）、引き渡しは263戸（前年同期は241戸）となりました。

注文建築部門では、自動車ディーラー・中古車販売店をはじめ商業施設や分譲マンションの案件についても引き続き安定した受注を獲得することができました。

以上の結果、住宅関連事業の売上収益は238億10百万円（前年同期比127.0%）、営業利益は17億58百万円（前年同期比203.6%）となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,945億58百万円となり、前連結会計年度末2,779億円と比較し166億58百万円増加いたしました。流動資産は1,357億99百万円となり、97億91百万円増加いたしました。これは主に棚卸資産（77億45百万円）、その他の流動資産（41億9百万円）等が増加したほか、現金及び現金同等物（25億52百万円）等が減少したことによるものであります。非流動資産は1,587億59百万円となり、68億66百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産（58億26百万円）等が増加したことによるものであります。

負債合計は2,150億11百万円となり、前連結会計年度末1,974億93百万円と比較し175億17百万円増加いたしました。流動負債は1,451億29百万円となり、116億22百万円増加いたしました。これは主に社債及び借入金（100億7百万円）、営業債務及びその他の債務（16億58百万円）等が増加したことによるものであります。非流動負債は698億82百万円となり、58億95百万円増加いたしました。これは主に社債及び借入金（54億82百万円）、その他の金融負債（4億21百万円）等が増加したことによるものであります。

資本合計は795億47百万円となり、前連結会計年度末804億7百万円と比較し8億60百万円減少いたしました。

## (3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より25億52百万円減少し、120億90百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、前年同期より45億67百万円減少し、105億31百万円となりました（前年同期は150億97百万円の獲得）。獲得資金の主な増加は、減価償却費及び償却費、税引前四半期利益であり、主な減少は、未払消費税等の増減額、棚卸資産の増減額、営業債権の増減額であります。

## ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前年同期より14億円減少し、75億24百万円となりました（前年同期は89億24百万円の使用）。使用資金の主な増加は、有形固定資産の売却による収入、無形資産の取得による支出であり、主な減少は、有形固定資産の取得による支出、事業譲受による支出、投資有価証券の売却による収入であります。

## ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、前年同期より13億90百万円減少し、59億20百万円となりました（前年同期は73億9百万円の使用）。使用資金の主な増加は、長期借入金の返済による支出、リース負債の返済による支出、自己株式の取得による支出であり、主な減少は、短期借入金の純増減額、長期借入れによる収入であります。

## (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期 通期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日付「決算短信」から変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	14,643	12,090
営業債権及びその他の債権	31,580	32,047
その他の金融資産	224	247
棚卸資産	71,827	79,572
その他の流動資産	7,734	11,843
流動資産合計	126,007	135,799
非流動資産		
有形固定資産	97,711	103,537
のれん	13,106	13,970
無形資産	1,363	2,156
投資不動産	7,004	7,166
持分法で会計処理されている投資	4,790	4,952
その他の金融資産	26,119	25,155
繰延税金資産	1,698	1,654
その他の非流動資産	101	168
非流動資産合計	151,893	158,759
資産合計	277,900	294,558

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	45,586	55,593
営業債務及びその他の債務	59,110	60,768
その他の金融負債	9,752	11,140
未払法人所得税等	1,695	1,636
契約負債	13,256	12,858
その他の流動負債	4,107	3,134
流動負債合計	133,507	145,129
非流動負債		
社債及び借入金	25,298	30,780
その他の金融負債	30,586	31,007
引当金	818	887
繰延税金負債	6,206	6,039
その他の非流動負債	1,079	1,169
非流動負債合計	63,987	69,882
負債合計	197,493	215,011
資本		
資本金	5,100	5,100
資本剰余金	4,029	4,022
自己株式	△667	△2,970
その他の資本の構成要素	3,582	5,352
利益剰余金	59,200	61,012
親会社の所有者に帰属する持分合計	71,244	72,516
非支配持分	9,163	7,031
資本合計	80,407	79,547
負債及び資本合計	277,900	294,558

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年12月31日)
	百万円	百万円
売上収益	257,654	282,761
売上原価	218,330	238,859
売上総利益	39,324	43,902
販売費及び一般管理費	30,690	34,579
その他の収益	973	1,219
その他の費用	476	474
営業利益	9,131	10,068
金融収益	456	872
金融費用	1,279	1,467
持分法による投資利益	107	163
税引前四半期利益	8,415	9,636
法人所得税費用	3,154	3,594
四半期利益	5,261	6,042
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,748	5,164
非支配持分	514	878
四半期利益	5,261	6,042
1 株当たり四半期利益		
基本的 1 株当たり四半期利益 (円)	39.25	43.54
希薄化後 1 株当たり四半期利益 (円)	—	—



## (要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	5,261	6,042
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△686	△526
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	2	32
純損益に振り替えられることのない項目合計	△684	△494
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	414	1,850
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	16	24
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	430	1,874
税引後その他の包括利益	△254	1,380
四半期包括利益	5,007	7,422
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,452	6,416
非支配持分	555	1,006
四半期包括利益	5,007	7,422

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	新株予約権
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	4,862	4,406	△667	3,480	1
四半期利益					
その他の包括利益				392	
四半期包括利益合計	—	—	—	392	—
新株の発行	238	234			
支配継続子会社に対する持分変動		△639		77	
自己株式の取得			△0		
子会社の自己株式の取得		28			
新株予約権の行使		△0			△1
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	238	△377	△0	77	△1
2024年12月31日時点の残高	5,100	4,029	△667	3,949	—

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	—	3,481	60,770	72,851	9,151
四半期利益		—	4,748	4,748	514
その他の包括利益	△688	△295		△295	41
四半期包括利益合計	△688	△295	4,748	4,452	555
新株の発行		—		473	
支配継続子会社に対する持分変動		77		△562	△440
自己株式の取得		—		△0	
子会社の自己株式の取得		—		28	△166
新株予約権の行使		△1		△2	
利益剰余金への振替	688	688	△688	—	
配当金		—	△2,893	△2,893	△220
所有者との取引額合計	688	763	△3,581	△2,956	△826
2024年12月31日時点の残高	—	3,949	61,936	74,348	8,880

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	新株予約権
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	5,100	4,029	△667	3,582	—
四半期利益					
その他の包括利益				1,756	
四半期包括利益合計	—	—	—	1,756	—
支配継続子会社に対する持分変動		△7		13	
自己株式の取得		△0	△2,302		
子会社の自己株式の取得		△0			
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	—	△7	△2,302	13	—
2025年12月31日時点の残高	5,100	4,022	△2,970	5,352	—

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	—	3,582	59,200	71,244	9,163	80,407
四半期利益		—	5,164	5,164	878	6,042
その他の包括利益	△504	1,252		1,252	128	1,380
四半期包括利益合計	△504	1,252	5,164	6,416	1,006	7,422
支配継続子会社に対する持分変動		13		6	△2,955	△2,949
自己株式の取得		—		△2,302		△2,302
子会社の自己株式の取得		—		△0	△0	△0
利益剰余金への振替	504	504	△504	—		—
配当金		—	△2,847	△2,847	△182	△3,030
所有者との取引額合計	504	518	△3,352	△5,144	△3,138	△8,281
2025年12月31日時点の残高	—	5,352	61,012	72,516	7,031	79,547

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	8,415	9,636
減価償却費及び償却費	10,959	12,251
減損損失(又は戻入れ)	—	14
受取利息及び受取配当金	△331	△395
支払利息	1,249	1,441
為替差損益(△は益)	△82	△408
持分法による投資損益(△は益)	△107	△163
固定資産売却損益(△は益)	△89	△40
固定資産除却損	127	43
営業債権の増減額(△は増加)	4,389	3,711
棚卸資産の増減額(△は増加)	△596	△1,810
営業債務の増減額(△は減少)	△3,910	△4,183
契約負債の増減額(△は減少)	△1,178	△985
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,310	△307
その他	△169	△3,553
小計	19,988	15,253
利息及び配当金の受取額	385	445
利息の支払額	△1,252	△1,473
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△4,024	△3,695
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,097	10,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△46	△38
定期預金の払戻による収入	347	157
有形固定資産の取得による支出	△12,879	△9,447
有形固定資産の売却による収入	4,151	2,843
無形資産の取得による支出	△202	△893
投資有価証券の取得による支出	△0	△1
投資有価証券の売却による収入	127	242
子会社の取得による収支(△は支出)	—	△327
貸付けによる支出	△9	△12
貸付金の回収による収入	75	77
敷金及び保証金の差入による支出	△150	△195
敷金及び保証金の回収による収入	76	95
事業譲受による支出	△415	△16
その他	1	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,924	△7,524

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年12月31日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	938	9,953
長期借入れによる収入	11,190	13,583
長期借入金の返済による支出	△7,244	△10,136
社債の償還による支出	△157	△127
株式の発行による収入	469	—
自己株式の取得による支出	△0	△2,302
子会社の自己株式の取得による支出	△138	△0
配当金の支払額	△2,893	△2,847
非支配持分への配当金の支払額	△220	△182
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△1,002	△2,949
リース負債の返済による支出	△8,251	△10,857
その他	△1	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,309	△5,920
現金及び現金同等物に係る換算差額	130	360
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,006	△2,552
現金及び現金同等物の期首残高	13,483	14,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,477	12,090

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
売上収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
外部顧客への売上収益	238,758	18,750	145	257,654	—	257,654
セグメント間の内部売上収益又は振替高	40	2,717	1,715	4,472	△4,472	—
合計	238,798	21,467	1,860	262,126	△4,472	257,654
セグメント利益	7,987	863	514	9,365	△233	9,131
金融収益						456
金融費用						1,279
持分法による投資利益						107
税引前四半期利益						8,415

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△233百万円は、セグメント間取引消去であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
売上収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
外部顧客への売上収益	258,806	23,810	146	282,761	—	282,761
セグメント間の内部売上収益又は振替高	43	1,024	1,580	2,647	△2,647	—
合計	258,849	24,834	1,726	285,409	△2,647	282,761
セグメント利益	7,766	1,758	534	10,058	10	10,068
金融収益						872
金融費用						1,467
持分法による投資利益						163
税引前四半期利益						9,636

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額10百万円は、セグメント間取引消去であります。

## (2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
	百万円	百万円
新車	129,299	134,371
中古車	56,704	65,207
サービス	38,425	43,102
レンタカー	13,905	15,501
住宅	18,750	23,810
その他	570	770
合計	257,654	282,761

## (3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

外部顧客への売上収益

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
	百万円	百万円
日本	137,503	149,701
アフリカ	10,435	10,970
北中南米	751	402
オセアニア	3,659	3,386
ヨーロッパ	103,506	117,043
アジア	1,799	1,261
合計	257,654	282,761

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

## (4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、要約四半期連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## (企業結合等関係)

当社は、2025年3月26日付の取締役会において、株式会社モトーレン札幌の発行済株式の100%を取得することを決議し、2025年4月1日に子会社化いたしました。

## ① 企業結合の概要

## a. 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社モトーレン札幌

事業の内容：BMW/MINI製新車販売、各種中古車販売、自動車整備全般、生命保険・損害保険代理店業務、その他関連する業務

## b. 取得日

2025年4月1日

## c. 取得した議決権付資本持分の割合

100%

## d. 企業結合を行った主な理由

当社グループの自動車販売関連事業の業容拡大のため

## e. 被取得企業の支配の獲得方法

現金を対価とする株式取得

## ② 取得日現在における支払対価、取得資産及び引受負債の公正価値

(単位：百万円)

支払対価の公正価値（現金）	794
取得資産及び引受負債の公正価値	
流動資産	1,846
非流動資産	2,194
資産合計	4,040
流動負債	2,535
非流動負債	1,127
負債合計	3,661
取得資産及び引受負債の公正価値（純額）	379
のれん	415

- (注) ・当該企業結合に係る取得関連費用は7百万円であり、すべて要約四半期連結損益計算書の「販売費及び一般管理費」に計上しております。
- ・のれんの主な内訳は、取得から生じる超過収益力であります。なお、のれんについて、税務上損金算入を見込んでいる金額はありません。
- ・上記のうち、一部の金額については評価中であり、現時点で入手可能な合理的情報に基づき算定された暫定的な公正価値となっております。

## ③ 取得した債権の公正価値、契約上の未収金額及び回収不能見込額

取得した営業債権及びその他の債権の公正価値298百万円について、契約上の未収金額は298百万円であり、回収不能と見込まれるものはありません。

## ④ 取得に伴うキャッシュ・フロー

(単位：百万円)

取得により支出した現金及び現金同等物	794
取得時に被取得会社が保有していた現金及び現金同等物	467
子会社の取得による支出	327

## ⑤ 業績に与える影響

当該企業結合に係る取得日以降の損益情報は、要約四半期連結財務諸表に与える影響額に重要性がないため開示していません。



(重要な後発事象)

該当事項はありません。